

マンモグラフィ・DTS 装置で検査を受けた患者さんへ 【治療データの調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センターでは北里大学主導の「圧縮センシングを応用した新しい乳腺トモシンセシスシステムの開発と臨床評価」という臨床研究に参加しています。

この研究は、5mmφ以下の悪性型、良性型に分類された過去に撮像された術前症例に対し、マンモグラフィ・DTS装置を使用して撮像された投影データをもとに従来の再構成法を使用して画像を取得します。加えて投影数を14-8に減少させて線量低減用ハイブリッド再構成法を使用して再構成画像を取得し、マンモグラフィと各手法のDTS像に対して、真の良・悪性病変の場所を正確に検出することができるかどうかを評価します。そのため、マンモグラフィ・DTS装置で検査を受けた患者さんの投影データ・カルテ等を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

平成 28 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでにマンモグラフィ・DTS 装置で検査を受けた患者さんの投影データ・カルテ等です。

○カルテ等のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、科学研究費助成事業の補助金で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

研究責任者 高崎総合医療センター 乳腺内分泌外科
臨床研究部長 鯉淵 幸生

TEL : 027-322-5901(代) FAX : 027-327-1826(代)

研究代表者 北里大学 医療衛生学部 医療工学科
診療 放射線 技術科学 専攻 教授 五味 勉